

差動トランス式センターホールロードセル LCシリーズ



本器は、主にタイバックアンカーシステムのアンカーヘッド部に設置してストランドやロッドの緊張荷重を測定することができます。

検出部には高精度な差動トランスを使用し、絶縁低下による影響も受けにくいいため、長期にわたり安定した測定ができます。

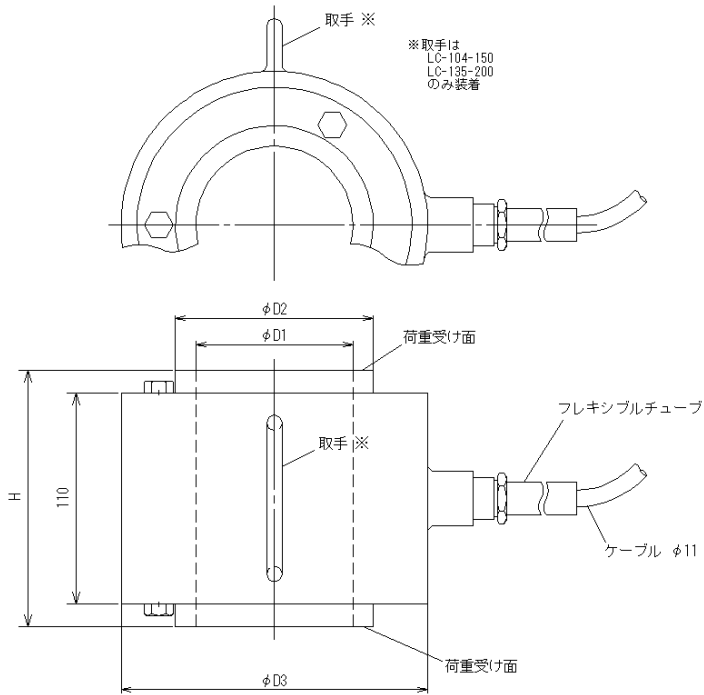
【特長】

- ・差動トランス式ならではの特長により、高品質の測定が可能です。
- ・本器は外周に差動トランスを複数配置し、平均化した値を出力しています。
- ・絶縁低下の影響を受けにくい構造となっています。
- ・長期的、電氣的に安定度の高いセンサ設計となっています。
- ・堅牢な構造で現場での取り扱いも容易です。
- ・保護等級IP67を有しています。

【仕様】

項目	仕様			
型式	LC-51-50	LC-74-100	LC-104-150	LC-135-200
容量 kN	500	1300	2000	3600
分解能 kN	1	4	6	10
適応荷重 kN	50～500	150～1300	200～2000	250～3600
直線性	0.8%FS以下			
使用温度範囲	-60～+80℃（但し凍結なきこと）			
付属ケーブル	内部シールド付フレキシブル・コルシスケープル(VC-03-2-2-Φ11)			
外装	スチール、黄銅			
重量 kg	7	11	18	27

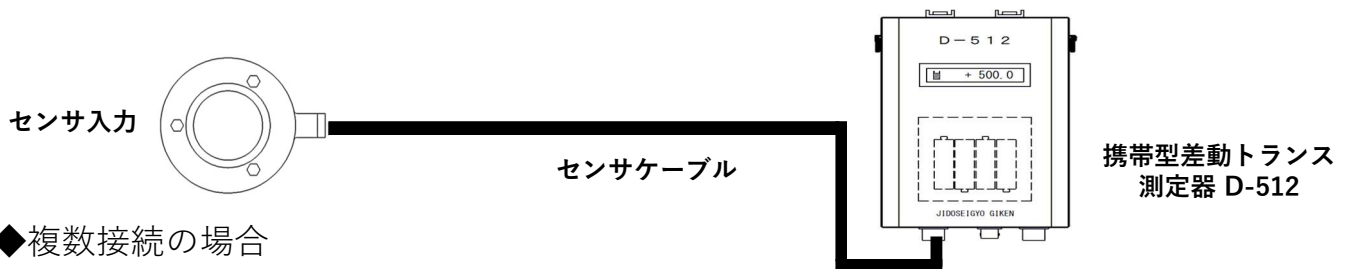
【外観図】



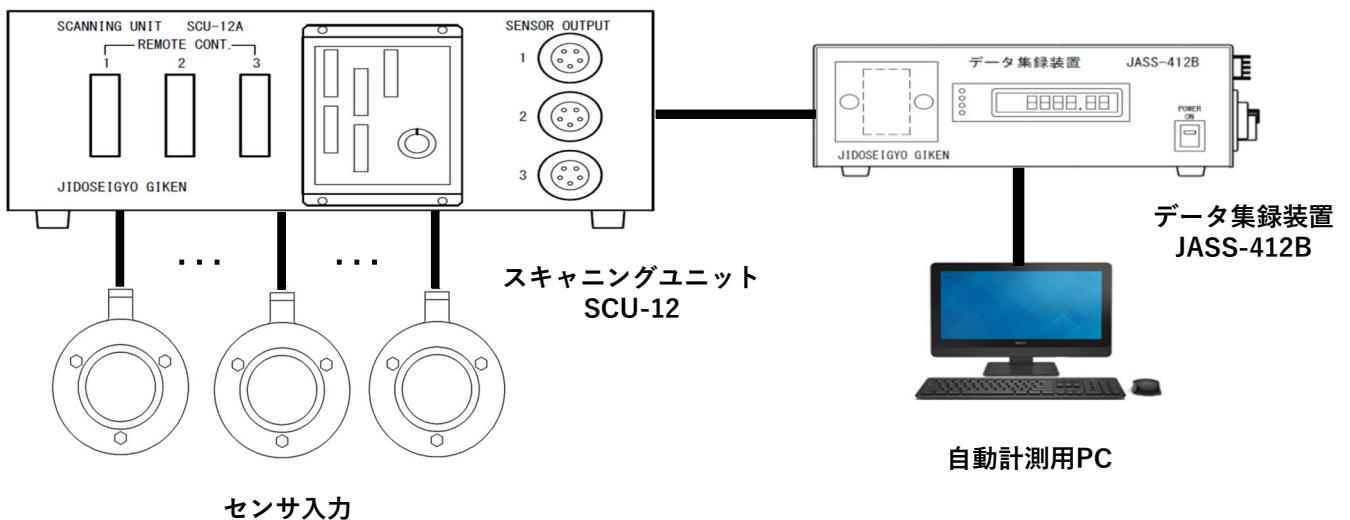
型式 (適応荷重 tf)	D1 (mm)	D2 (mm)	D3 (mm)	H (mm)	重量 (kg)
LC-51-50 (5~50)	51	65	145	160	7
LC-74-100 (15~130)	74	98	160	170	11
LC-104-150 (20~200)	104	131	205	170	18
LC-135-200 (25~360)	135	173	242	180	27

【測定ブロック図】

◆単独接続の場合



◆複数接続の場合



株式会社 自動制御技術研究所

●本社所在地 〒143-0022
 東京都大田区東馬込1丁目7番5号
 TEL 03-3776-1213
 FAX 03-3775-1142
 E-mail info@jsg.co.jp

掲載内容は予告なく変更することがあります。
 掲載内容は平成29年4月現在のものです。